

第2回長野市立大豆島公民館運営審議会次第

日 時 令和5年3月2日(木) 午後1時30分
場 所 大豆島公民館 視聴覚室

1. 開 会

2. 公民館長あいさつ

3. 会長あいさつ

4. 審議事項

(1) 令和4年度大豆島公民館事業報告について

(2) その他

- ・成人式の名称について
- ・市民運動会について
- ・交流センター化について

5. 閉 会



令和4年度「巴の錦」菊花展写真
長野県公民館運営協議会主催の
フォトコンテストで入賞しました！
(3年連続)

**タイトル「巴の錦」菊花展にて
～「先生！僕の菊より見事だね」～**

長野市立大豆島公民館運営審議会委員名簿

(任期 ～令和6年5月31日)

令和5年3月2日現在

氏 名 (五十音順)	所 属 名
有澤 美江子	大豆島地区更生保護女性会会長
倉島 佐代子	大豆島公民館副館長
田原 克彦	長野市立大豆島小学校校長
中村 祥子	長野市スポーツ推進委員
広瀬 一雄	大豆島地区民生委員児童委員協議会会長
○ 保谷 辰夫	大豆島地区住民自治協議会会長
◎ 丸山 忠良	学識経験者 (前大豆島公民館館長)
柳澤 安江	風間保育園園長
山崎 ひろ子	大豆島地区赤十字奉仕団委員長

◎ : 会長 ○ : 職務代理者

令和4年度 大豆島公民館事業報告

～主な講座・行事～



「脳と身体」の若返り教室&大豆島甚句体操



花の寄せ植え講座



市立大豆島公民館創立30周年記念式典



令和3年度・令和4年度成人式



クラフトバンドで作る縦ラインバック作り



第3回家族でふれあいウォークラリー代替イベント
「防災クイズ&じゃんけん大会」



子育て支援講座 まめっ子教室



しめ縄づくり講習会



クリスマスコンサート



消しゴムはんこ。で年賀状



「巴の錦」頒布会



「巴の錦」菊花展



成人学校「絵画教室」



成人学校「パッチワーク」



成人学校「太極拳初級」



成人学校「太極拳中級」

令和4年度 長野市立大豆島公民館事業報告

事業区分	事業名	開催日	内容等
運営審議会	大豆島公民館運営審議会	6月2日(木)	令和4年度事業計画について
		3月2日(木)	令和4年度事業報告について
広報	館報発行	6月1日(水)	館報「まめじま」発行 175号～177号 全戸配布 4,650部×年3回
		10月1日(土)	
		1月1日(日)	
地域公民館育成	公民館報編集研修会	4月28日(木)	講師:信濃毎日新聞社 山崎 文智 先生 受講者:21名
	地域公民館建設事業補助金	通 年	地域住民の自治及び社会教育活動の振興を図るため、町、集落、地域自治会等の団体が行う地域公民館建設事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。(今年度は申請実績なし)
特別式典	市立大豆島公民館 創立30周年記念式典	6月26日(日)	式典(市立大豆島公民館30年の歩みスライド、表彰式、感謝状贈呈式)、記念トークショー(結城匡啓先生、小平奈緒選手、小島良太選手、山田梨央選手)、展示パネル、パンフレット 参加者:120名
成人祝賀	令和3年度成人式	8月14日(日)	対象者には記念品として冊子「大豆島の歴史」と大豆島の風景を描いた絵葉書を配布。 (申込者) 3年度:男23名、女15名、合計38名 4年度:男32名、女33名、合計65名
	令和4年度 二十歳を祝う成人式	午前:令和3年度 午後:令和4年度	
体 育	春季球技大会	5月14日(土)	地区対抗球技大会(ゲートボール) 秋に延期
		10月29日(土)	地区対抗球技大会(ゲートボール)
		5月15日(日)	地区対抗球技大会(ソフトだよ～ボール) 中止
		5月15日(日)	本館役員及び地区公民館役員でソフトだよ～ボール体験・研修会を開催 参加者:39人
	夏季球技大会(中止)	6月19日(日)	地区対抗球技大会(ソフトバレーボール)
	(市民運動会)	休 止	コロナが終息するまで当面休止とし、「新しい生活様式」の中でも実施可能な開催方法を検討していく。
	第3回家族でふれあいウォークラリー天候不良のための代替イベント 「防災クイズ&ジャンケン大会」	10月10日(月)	家族でふれあいウォークラリーが天候不良により中止となったため代替イベントとして防災クイズ&ジャンケン大会を行った。47チームが参加し、防災クイズとジャンケンで、防災への意識を高めたり心と体の健康作りをして親睦を深めた。参加者:約120人
	冬季球技大会(中止)	1月15日(日)	地区対抗球技大会(卓球)
世代間交流	娯楽大会	2月5日(日)	内容:囲碁、マージャンを通して住民同士の交流を図る。(将棋とオセロは参加申込少数のため実施せず。) 参加者:30名
人権同和教育	第51回大豆島地区 人権同和教育推進住民大会	11月13日(日)	実践発表:大豆島小学校3年、犀陵中学校 演題:やっぱり人権同和教育は大切です 講師:県人権同和教育推進協議会 清水稔 先生 参加者:88名
	人権同和教育研修会 (松岡公民館)	11月20日(日)	演題:性的マイノリティ(トランスジェンダー他) 講師:北信教育事務所 宮坂宏 先生 参加者:30名
	人権同和教育研修会 (上区公民館)	12月4日(日)	演題:インターネットと人権問題 講師:県警察本部生活安全課 宮原昌三 先生 参加者:24名
	人権同和教育研修会 (下区公民館)	9月23日(金)	演題:隣保館の役割と部落差別解消への取り組み 講師:大豆島隣保館 米山浩史 館長 参加者:24名
	上記以外の地区公民館は中止		

事業区分	事業名	開催日	内容等
成人学校	絵画教室	月曜日・午前 年36回	講師:小山 清 先生 受講者:9名(最終学期)
	太極拳 初級	火曜日・午後 年36回	講師:轟 文子 先生(上区) 受講者:24名(最終学期)
	太極拳 中級	木曜日・午前 年36回	講師:轟 文子 先生(上区) 受講者:16名(最終学期)
	パッチワーク	木曜日・午後 年24回	講師:北村 明子 先生 受講者:14名(最終学期)
次世代 育成支援 まめっ子教室	ママと一緒にリズム体操	4 月 20 日 (水)	講師:日野 文子 先生、共催:更生保護女性会 受講者:30名
	わらべ歌で遊ぼう	5 月 18 日 (水)	講師:原山 克江 先生、共催:更生保護女性会 受講者:32名
	新聞紙で遊ぼう	6 月 15 日 (水)	講師:長野市派遣保育士、共催:更生保護女性会 受講者:26名
	親子で楽しむリトミック	7 月 20 日 (水)	講師:山岸 利香 先生・千野 佳月子 先生 共催:更生保護女性会 受講者:32名
	まめっ子夏祭り(中止)	8 月 24 日 (水)	講師:コスモスの会
	パフォーマンスライブショー	9 月 21 日 (水)	講師:にじいろ工場、共催:更生保護女性会 受講者:33名
	腹話術で学ぶ交通安全	10 月 19 日 (水)	講師:長野市地域活動支援課職員 受講者:22名
	ママと楽しむふれあい遊び	11 月 16 日 (水)	講師:長野市派遣保育士、共催:更生保護女性会 受講者:28名
	クリスマス スタンプラリー	12 月 21 日 (水)	講師:長野市派遣保育士、共催:更生保護女性会 受講者:32名
	楽しいおはなし会	1 月 18 日 (水)	講師:おはなしサークルおしゃべりうさぎ、共催:更生保護女性会 受講者:29名
	ゆらゆら可愛いお雛様作り	2 月 15 日 (水)	講師:大豆島公民館職員、共催:更生保護女性会 受講者:19名
	楽しく触れるEnglish!	3 月 15 日 (水)	講師:篠原 舞 先生、共催:更生保護女性会



「アートギャラリー大豆島」にて、長野県立長野東高校 美術部・書道部合同作品展

事業区分	事業名	開催日	内容等
次世代 育成支援	まめっ子サロン (自由遊び・おもちゃ遊び・ 発達相談等)	4月13日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:9名
		5月11日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:17名
		6月1日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:17名
		7月6日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:23名
		8月3日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:8名
		9月7日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:16名
		10月5日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:24名
		11月2日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:16名
		12月7日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:12名
		1月11日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:23名
		2月1日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:25名
		3月1日(水)	民生委員児童委員協議会、更生保護女性会 受講者:20名
フレイル 予防講座 「脳と身体」の 若返り教室& 大豆島基句体 操	大豆島基句体操と 若返り体操	4月5日(火)	講師:塚田 佳代子 先生 受講者:26名
	椅子を使って簡単ピクス	5月10日(火)	講師:清水 由佳 先生 受講者:26名
	体組成計測定と 健康のおはなし	6月7日(火)	講師:ウェルシア薬局管理栄養士・薬剤師 受講者:30名
	ニュースポーツ カローリング体験	7月5日(火)	講師:大豆島公民館長・大豆島公民館職員 受講者:27名
	騙されない人になるには!	8月2日(火)	講師:長野市地域活動支援課職員 受講者:23名
	DVDで落語鑑賞& 大人の手遊び	9月6日(火)	講師:大豆島公民館職員 受講者:21名
	脳活リトミック	10月4日(火)	講師:山岸 利香 先生、千野 佳月子 先生 受講者:24名
	大人のおはなし会	11月8日(火)	講師:おはなしネットワーク 受講者:16名
	大人も工作! クリスマスの飾り作り	12月6日(火)	講師:コスモスの会 受講者:23名
	パントマイム& バルーンアートショー	1月10日(火)	講師:にじいろ工場 受講者:19名
	ニュースポーツ ポッチャを楽しむ	2月7日(火)	講師:大豆島公民館長・大豆島公民館職員 受講者:23名
	大豆島春場所 紙相撲大会	3月7日(火)	講師:コスモスの会

事業区分	事業名	開催日	内容等
世代間交流	しめ縄づくり講習会	12月4日(日)	講師:西沢利夫先生(中区)、栗木栄二先生(松岡区)、三代良宜先生(松岡区) 内容:地元講師が教えるしめ縄づくり講習会 受講者:39名
文化・教養	クラフトバンドで縦ライン入りバック作り	6月27日(月) 7月4日(月)	講師:大豆島公民館職員 内容:クラフトバンドを使って縦ライン入りのバック作り 受講者:16名
	館外研修「善光寺表参道めぐり」	10月20日(木)	講師:長野市ガイド協会 内容:善光寺表参道を歩いてめぐり学習する 受講者:15名
	消しゴムはんこ。で年賀状	11月25日(金) 12月9日(金)	講師:大豆島公民館職員 内容:版画用消しゴムを使った年賀状はんこ作り 受講者:6名
	クラフトバンドで作るお正月飾り	12月8日(水)	講師:あみクラ、大豆島公民館職員 内容:お正月飾り作りをクラフトバンドで作る 受講者:20名
	クリスマスコンサート～ピアノとチェロの共演～	12月17日(土)	演奏者:神林杏子さん(ピアニスト) 小島遼子さん(チェリスト) 内容:ピアノとチェロのコンサート 参加者:83名
	冬を乗り切る! 元気料理!!	1月30日(月)	講師:山岸美智子先生 内容:寒い冬に体の芯まであたたまる料理作り 受講者:14名
	松代焼体験	2月27日(月)	講師:松代陶苑 内容:好みの大きさの皿を松代焼で作る 受講者:16名
	公民館作品展	3月4日(土) 5日(日)	内容:成人学校、サークルの作品展 参加者団体:展示9団体、ステージ発表9団体
	環境学習	花の寄せ植え講座	6月20日(月)
家庭菜園楽習教室		6月22日(水) 7月20日(水) 8月31日(水)	講師:山本宗輝先生 内容:家庭菜園の管理や手入れの仕方を学習する 受講者:32名
地域力向上	大豆島の文化財名菊「巴の錦」苗頒布会	6月12日(日)	講師:重陽友の会 内容:苗の頒布、栽培方法の説明 参加者:86名
	定植講習会	7月3日(日)	講師:「巴の錦」保存会 内容:苗の定植方法の講習 参加者:25名
	花芽管理講習会	8月21日(日)	講師:「巴の錦」保存会 内容:花芽の管理方法の講習 参加者:29名
グループ・サークル	公民館使用団体説明会	2月15日(水)	内容:公民館使用についての説明会
展示事業	名菊「巴の錦」菊花展	10月24日(日) 11月12日(土)	内容:「巴の錦」栽培成果の発表 出展数:約270鉢
その他	公民館図書(南部図書分室)	通年	読書意欲の向上を図る
	公民館施設の貸し出し	通年	住民交流・生涯学習の場を提供する
	アートギャラリー大豆島	通年	地域の住民・団体に写真・絵画・書・手芸など作品を展示する場を提供する

令和3・4年度 大豆島地区

はたち
二十歳を祝う

成人式

二十歳を迎えられた皆さんおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。
大豆島地区では、公民館主催で下記のとおり「二十歳を祝う成人式」を開催いたします。

恩師や旧友との懐かしい歓談会も予定しておりますので、大勢の皆様のご出席を心よりお待ちしております。

記

1 日時 令和4年8月14日（日）

1部 令和3年度対象者(平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ)
午前9時から受付（11時30分終了予定）

2部 令和4年度対象者(平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ)
午後2時から受付（4時30分終了予定）

注) 成年年齢が18歳に引き下げられましたが、今年度20歳を迎える方を対象にしています。

2 会場 大豆島公民館 多目的ホール（大豆島総合市民センター内）

3 申込方法

左記QRコードにより6月24日(金)までにお申し込みください。



※対象者で、長野市大豆島地区に住民登録されている方には、6月中旬に案内状をお送りいたします。なお、住民登録されていない方には案内状が届きませんので、ご了承ください。

※QRコードが読み取れないなどの場合は、大豆島公民館まで電話又は直接お越しください。

4 その他

- ・原則として本人または家族が大豆島地区に在住している方ですが、過去に大豆島地区に在住していた方で参加ご希望の方は大豆島公民館へお問合せください。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止または延期となる場合がありますので、大豆島公民館ホームページをご確認ください。
- ・芸術館で開催される成人式は「第一～第五、芹田、古牧、三輪、若槻、浅川、小田切地区成人式」です。収容人数に制限があるため、他地区からの参加はできませんのでご注意ください。
- ・個人情報保護のため、今回申込まいただいた情報は成人式以外には使用しません。

お問い合わせ先
大豆島公民館 Tel 222-2888

2 大豆島の地区別人口

(令和3年4月1日現在)

町名	人口						
	男	女	計	グループ 平均	5年前 比較	30年前 比較	
A	大豆島上	1,554	1,493	3,047	2,691	320	1,112
	西風間	1,347	1,426	2,773		-12	540
	松岡	1,140	1,113	2,253		-9	1,334
B	大豆島中	659	669	1,328	1,305	-22	234
	東風間	631	675	1,306		-89	284
	大豆島下	631	649	1,280		34	142
C	大豆島東	292	364	656	656	-109	-458
	合計	6,254	6,389	12,643		110	3,188

出典：長野市人口統計資料より

(特徴)

- ・人口の多い上区・西風間・松岡をAグループすると平均人口は2,691人、中間の中区・東風間・下区をBグループとすると平均人口1,305人、人口が一番少ない東区をCグループとすると人口656人となります。
- ・BとCで人口比約2倍、AとBで約2.1倍、AとCで4.1倍となります。
- ・1番人口の多い上区と1番人口が少ない東区の人口比は、約4.6倍となる。
- ・5年前や30年前の人口と比べると、今後各地区の人口格差がますます広がることが予想されます。

今後の公民館活動（体育行事）のあり方について

大豆島公民館長 高池 一昭

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は、大豆島公民館の活動に対しまして格別のご指導ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大豆島公民館では、2年程前より文化・体育行事の見直しを進めてきております。その中でも、市民運動会の今後のあり方につきまして、下記提案の趣旨・方向性等をご覧いただき、ご意見ご感想を賜りたくお願い申し上げます。

なお、ご意見ご感想は、下表「意見・感想記入表」を公民館入口ポストにご投函いただくか、大豆島公民館へ電話・FAX（☎222-2888）をいただくか、いずれかの方法でお願いいたします。

記

1 提案の趣旨・現状の課題など

＜運動会には、同じ場所に大勢が集まり盛り上がった雰囲気（一体感）ができる良さがある中で・・・＞

- (1) 選手集めや準備の大変さに比べて楽しいと感じている人がどのくらいいるだろうか。
(お年寄りで観戦を楽しみにしている方。一方、自分の出番のみで終われば帰宅する方。)
- (2) コロナ下で大声、密接の種目は実施が困難。(百足、綱引き、大縄など) また、多くの方がマスク無しの生活に戻るにはまだまだ時間がかかると予想される。
- (3) 地区による人口格差(4倍・2倍:裏面「地区別人口」参照) から地区対抗形式等に無理が生じている。(小規模地区の苦しさ。大規模地区では出場希望があっても叶わないこともある。)
- (4) 参加形態や実施種目における自由度や幅の広さ(幼児・高齢者・障がい者・男女差) (「大会型・体験型・チャレンジ型」の多様な実施形式)などを指向した実施の仕方。

●コロナ下(新しい生活様式が求められる中)でも安心安全にできる実施方法を模索し、大豆島地区の新たな文化・スポーツの創造に繋げていきたい。(大豆島モデル)

2 実施形式案

- 1 従来の運動会のような形式(密集・密接種目を省き、半日開催も含めて検討)
- 2 運動会代替種目として実施してきた「家族でふれあいWR」のような形式
- 3 「(仮称)大豆島ふれあいわくわくスポーツフェスティバル」のようなニュースポーツを主とした、集団及び個人による大会型・挑戦型・体験型併合のスポーツイベント形式

・・・・・・・・ キリトリ線 ・・・・・・・・

＜意見・感想記入表＞ [お名前: (匿名可)] [地区名:]

1 2 3 の形式が望ましい。(いずれかに○印をお願いします。)

【ご意見・感想等があればお書きください】

■春季(SB、GB)・夏季(SV)・冬季(TT)球技大会は、当面従来の地区対抗形式で開催していく方向。

各地域公民館の意向

<松岡> ① 又は ③ の形式が望ましい。

①体を動かすことによる健康増進と地域住民同士の交流促進が本行事の目的であり、そうした趣旨から、**運動会形式の開催には大きな意義があったもの**と思います。その点で、**家族単位のウォーキングは交流促進という要素がやや弱いもの**と感じます。

一方で、**役員の負担軽減や種目の見直しも必要**とは思いますが。

新型コロナ流行から来年で4年目。コロナとの付き合い方も今後変化していくことが想定（期待）されるのではないのでしょうか。世界的にはマスク着用は少数派です。

ついては、①を次の目標としつつも、今後のコロナの状況を見ながら、場合によっては、これまで実施したことのない③を試行してみるというのが、望ましいものと考えます。

<上区> ②の形式が望ましい。

①「ふれあいWR」は、メンバーを集める作業が必要なさそう。

②「ふれあいWR」は、参加した方々の評価・評判も良いようなので継続して実施する方向で良いと思います。

③「ふれあいWR」は、楽しく交流できる。また、歩いて地域を知る事も出来て良いと思う。更に、歩いて危険箇所や新しい発見が見つかると思います。

④運動会だと人数が足りない場合、参加したくない人も参加しなければいけない。

<中区> ②の形式が望ましい。

①地域社会は高齢化が進んでおり、**運動会の選手集めは困難な状況にある**と思われる。こうした状況下の運動会は一般住民の健康の増進目的にそぐわなくなっていると考えます。一方、「ふれあいWR」は、老若男女問わず、希望者が自主的に参加することが出来、**最近の社会事情にあったもの**と考えます。

<下区> 役員の意見が分かれた。 ① 15% ② 45% ③ 40%

① ①個人競技よりもチーム競技が多いので必然的に協力し合える。 ②誰でも参加したり見ることができ、ふれあいの場となる。 ③密にならない種目で、賑やかに従来通りの開催が良いと思う。

② ①家族で参加出来るところが良い。 ②2回の開催実績で楽しみにしている人が多い。 ③楽しいイベントなので是非継続して欲しい。 ④自主的参加なので、無理に参加者を集める役員の負担軽減に繋がる。

③ ①人それぞれ、自分の興味ある競技に参加して楽しめる。 ②雨天でも開催可能。 ③一度実施してみて、今後の方向性を考えれば良いと思う。

<東区> ① と ②

① ①老若男女（保育園・小学生・中学生・社会人）の触れ合いができ、地域活性化が図れる。 ②大豆島7地区との交流も図れる。

② ①役員の負担が比較的軽い。 ②運動会の場合、「回覧」で参加者をお願いしてもなかなか集まらず、役員や関係者で穴を埋めている競技も多い。 ③高齢化の傾向もあり、年々負担が大きくなっている。（公民館行事だけでなく色々な面で） ④「ふれあいWR」は、参加される方も無理がなく楽しんでいる。（幅広い世代で）

＜西風問＞ ② の形式だが・・・ ① 4名 ② 8名 ③ 10名

- ① ①運動会は、参加しなくても見に行くだけでも楽しむことが出来る。 ②地区対抗に關しての競技は減らして、参加人数が安定しているものを行ってあげれば良いと思う。
- ③コロナ禍の中で保育園や小学校などの入場規制があり、見ない方も多いため運動会の内容（ダンス、組体操など）を改めて披露しても良いと思う。 ④ケガが多い競技などは、本格的な競技ではなく、軽くゲーム感覚で行えるものを考えていくべきだ。
- ⑤ ⑤ ①日は長い。公民館役員は昼食の心配と祝賀会の心配があり大変だ。
- ② ①現状、一番参加しやすい。(実績がある) また、年代関係なく参加出来る。申し込みも、直接本館への申し込みが出来参加出来る。 ②運動会を行った場合、参加者の確保が難しい。 ③運動会を継続したとしても参加者が集まりづらくなっていくと思う。今の若い世代の家族は、広く地域の人と関わるよりも、自分たちだけや、仲の良い少人数で行事に参加する方が参加しやすいと思う。 ④運動会、スポーツレクリエーションは、出場する人を集めるのも、各会場の準備も大変ではと思う。(好きな人は苦にならないが、苦手な人もいる。) ⑤今後は、内容などを更に発展させていける。史跡や商店などもめぐり一日(15時頃)終了させる。
- ③ ①参加者も減ってきているようなので、従来行っている球技大会(バレー、ソフト、卓球、ゲートボール)を全て統合して、そこに子ども達も参加できる種目を追加し、大々的な大会にする。 ②従来の運動会だと人数集めが大変だ。強制的に出る人もいる。スポーツレクリエーションだとやりたい人だけ自由に参加することが出来る。

＜東風問＞ ② の形式が望ましい。

- ①「ふれあいWR」は、老若男女問わず気軽に参加しやすい。
- ②「ふれあいWR」は、無理に走る要素がないので、高齢者でもケガをしにくいし、自然に歩数が増え、ウォーキングの習慣化に繋がることも期待できる。
- ③「運動会」は、種目も多く、少子高齢化社会のため常会長や役員による選手集めに負担感がある。

参考資料

③ 「(仮称)大豆島ふれあいわくわくスポーツフェスティバル」の具体的構想(イメージ)

(1) 開会行事<8:30~ 20分> (会場:大豆島公園・総合市民センター内各教室)

(2) 実施種目<大会形式・体験型・チャレンジ型> *本館・各公民館1種目(ブース)担当

①本館:多目的ホール「ポッチャ大会」 9:00~11:30

②A公民館:憩いのスペース「囲碁ボール体験(又は大会)」

③B公民館:視聴覚室「スマイルボーリング体験(又は大会)」

④C公民館:大豆島公園「ベタンク又はグラウンドゴルフ大会」*室内「ベットボトルダーツ大会」

⑤D公民館:公民館駐車場「キャッチングザスティックに挑戦」*室内可

⑥E公民館:大豆島公園「ヒットザターゲット」&「ドッジビー」*室内「豆掴み」

⑦F公民館:大豆島公園「ネットパス」&「縄跳び」に挑戦 *室内「輪投げ&フープ」

⑧G公民館:大豆島公園「スナックゴルフ体験教室」*講師(県ゴルフ協会)

*その他:「ボールウォーキング体験教室」、「空手体験教室」、「バドミントン体験教室」、「ゆるスポ」

「太極拳体験教室」「だるまさんが転んだ大会」、「O×Kイズ大会」なども。

*「室内」は、雨天時対応案。また、来場者増の時の待機中チャレンジ種目。

*スタンラリー形式のカードを配布して各ブース(種目)を回ってもらう方法も検討。

必ずしも一例です

1 1名

やはり希望としては、市民運動会が・・・。中味を考えて出来ないものか。

2 3名

難しい。参加しやすい。**2**の形式なら可能。

2か**3** 3名

旧来の運動会は重過ぎるのでは？

2は、数年実施で終わるのは残念。運動会代替でなく実施できればと思う。

3 色々新しい競技を取り入れるのは良い。運動会種目も取り入れ可。

2と**3** を年度ごとに交互に開催するのはどうか。

3 4名

体験型のものをいくつか、それぞれ主催又は経験されている人に任せて実施するのが良いと思います。また、健康・体力測定ブースなど。

地区対抗でなく、個人（参加団体）単位での対抗にしたら？と思います。

イベントを一つに絞る。

交流センターについて (教育委員会 家庭・地域学びの課 令和3年3月中間報告)

(1) 検討の経過

地域住民や市議会から、地域コミュニティ活動の拠点として、現在の市立公民館の管理基準よりも誰もが利用しやすい施設へ移行の要望があり、地域・住民ニーズに対応するため、社会の変化に対応した住民の使いやすい施設のあり方について市で検討を始めた。

【制限緩和による活用の拡大（活用例）】

- 【住民活動】 …住自協で企画した特産物や地域で採れた野菜の販売など
- 【子育て支援】 …子育て交流フリーマーケットやバザーなど
- 【健康支援】 …介護予防に繋がる各種健康事業など
- 【貸し館】 …有料イベントや、商工会、商店会、個人商店の会議 など

(2) 施設の機能

交流センターは、次の3つの機能が一体となって運営される施設である。

① 住民にとってより有効な施設

…住民による様々な利用が行える施設

② 地域づくりに役立つ施設

…住民が交流し様々な活動のまちづくりを推進するための地域づくりの拠点

③ 引き続き生涯学習を推進する施設

…地域住民が生涯にわたって学び続け、社会教育・生涯学習活動を支援し、推進できる機能

(3) モデル施設

直営、指定管理者館の両方から、それぞれモデル的に数館を「交流センター」に移行し、令和元年度から3年間試行する中で、管理運営上の問題、効果等を把握し、課題を整理している。

直 営…柳原・小田切・中条(R3年4月～)

指定管理…篠ノ井・長沼(R2年10月被災により休館)

(4) モデル実施の効果と課題

① 主な効果

- ・住民自治協議会共催によるイベントで地元農産物の販売など販わいの創出に繋がっている。
- ・少人数の有料利用の事例があり、空き時間の有効活用が図られている。

② 課題

- ・台風や新型コロナウイルス対策等により、利用に減少の傾向がみられるが、従来の生涯学習利用等に影響はなく、現在、大きな課題は見当たらない。